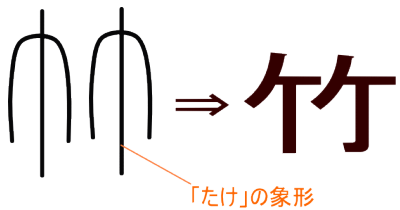


『漢字の書』 第二回課題（四月二十七日、二十八日）

前回の課題は、名前を使って、漢字のなりたちを調べることにした。

例 竹

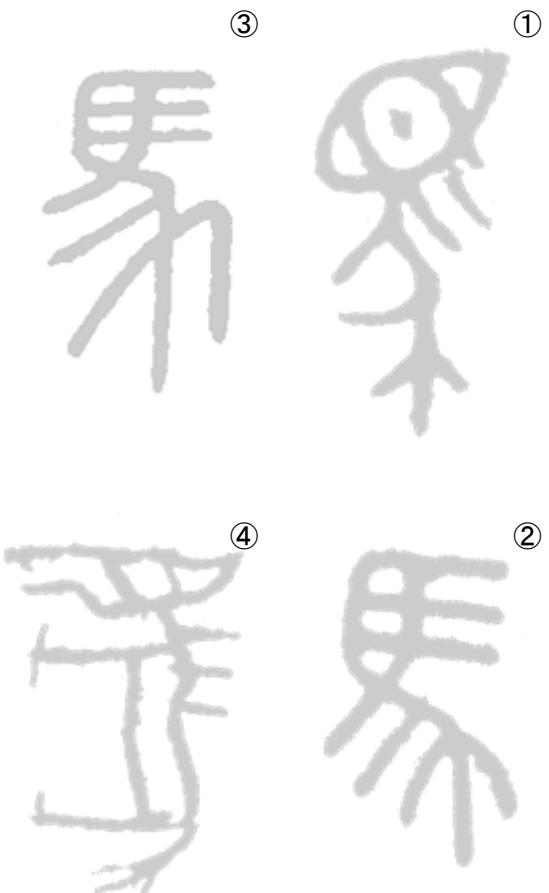


象形文字。たけがならびはえているさまにかたどり、
の意をあらわす。 竹

このだけ」の象形になっている文字を 篆書体』といいます。

次の①～④の図版はすべて「馬」という字です。時代が古い順に並べてみましょう。

また、それぞれの違いや特徴を思ったままに記入しましょう。



*二枚目が提出用紙の形式です。提出方法については、後日連絡します。

用紙は、A4で同じ形式であれば、他の用紙に書いてもかまいません。

古 い 順	↓ ↓ ↓	特 徴 な ど					
-------------	---------------------	------------------	---	---	--	---	--